



リヨセル Lyocell

やわらかな風合いと光沢が特徴。ハリや弾力性も優れているので、肌着やパジャマなどにも最適。

リサイクルナイロン

Recycle Nylon

軽量で強度が高く、伸縮性にも優れており、スポーツウェアやバッグなどに使われている。



リネン Linen

吸水発散と通気性に優れ、さらりとした肌触りが特徴。丈夫で長持ちし、洗うほどにやわらかさを増す。

コットン Cotton

ふんわりとなめらかな肌触り。丈夫で扱いやすいので日常の服にぴったり。縮みやすいので洗濯には注意！



ウール Wool

繊維内に空気を含むので保温性に優れている。弾力性も高く、また抗菌や消臭効果もあると言われている。

デニム Denim

厚手のコットンをインディゴ染料で染めたブルーが特徴。ワークウェアに使われているように、耐久性にとっても優れている。



キミの着ている服と関係の深いものは

どれだろう？ 線で結んでみよう



亜麻 Flax

初夏に可憐な青い花を咲かせる背の高い一年草。主に北フランスやベルギーなど、ヨーロッパの涼しい地域で栽培されている。



綿花 Cotton Flower

夏に花を咲かせ秋に実がなり、割れるとふわふわとした綿毛がのぞく。ハイビスカスのような薄黄の花も美しい。



ユーカリ Eucalyptus

その葉っぱがコアラの食べ物として知られている常緑高木。成長が早く、育つと高さが100m近くになるものも。



ペットボトルや魚網

Plastic Bottle, Fishing Net

石油由来のプラスチック製品は自然に還らないため、海洋プラスチックごみとして長い時間海を漂い、生き物の暮らしを脅かす。



藍 Indigo Plant

青色に染めるインディゴという染料の元となる植物。これは日本のタデアイで、他にもインドのキアイ(インド藍)などがある。



羊 Sheep

古くから人間とともに生きてきた動物。今、世界中には3000種類以上の羊がいて、主に羊毛のために飼育されている。

Blessings of Nature

〈プチバター〉と考える、服はどこから？

Illustration: Kensuke Ito
Edit & Text: Sachiko Kawase

さらり、しっとり、あざやか、あたたか、つややか——毎日、私たちが身につけている服。使われている生地はさまざまで、その風合いや印象もいろいろだ。なかでも天然素材を使った服の着心地は、自然の恵みそのものだ。そんな天然素材を中心に、環境に配慮した服作りを追求する〈プチバター〉と一緒に、服と自然の関わりについて親子で考えてみよう。